

さんりょうせん

伊豆半島の中央部にU字形をしてぐるりと連なる天城分水嶺は6市町にまたがり、総延長約60kmある。北東部の天城山(万三郎岳)は日本百名山に選定され、多くのハイカーが訪れるが、北西部から北に伸びた伊豆山稜線は交通の不便さもあって訪れるハイカーは少ない。

伊豆山稜線歩道は天城峠から猫越岳(仁科峠、魂ノ山、棚場山、達磨山、金冠山を越えて修善寺虹の郷まで42kmあり、一気に縦走するのは難しいので、途中のポイントから麓に下って宿泊する必要がある。麓までの往復は、距離が長いので宿からはタクシーなどを頼むことになる。

修善寺駅から河津駅行きのバスで43分、天城峠で下車。新天城トンネルから急坂を登り旧天城トンネルに出たら、更にトンネル脇から天城峠に登る。登り切ると十字路。左に行くと八丁池・天城縦走コース。山稜線歩道は右に行く。稜線の北面を行く平坦な道で古峠を通り天城峠から1時間ほど

で二本杉峠。幕末開港をめぐって数多くの歴史上の人物が往来した旧天城峠である。この分岐を右に下ると天城遊々の森、左に下ると河津七滝・湯ヶ野へと行く。いわゆるこの道は古い天城街道で「日本の歴史の道百選」に選ばれている。

二本杉峠からは多少の上り下りはあるが比較的平坦な道が続く。滑沢峠から、尾根の北面の平坦な道をしぼろ行く。三蓋山へはブナ林の急登。越えれば、つげ峠だ。アセビなどが目立つ樹林帯で、たまに樹間に西伊豆方面の山が望める程度で展望はほとんどない。

猫越峠の変則十字路を右に行く。ゆるやかな上り下りを繰り返すと二等三角点のある猫越岳。少し下ると猫越岳山頂の池がある。火口湖特有のスキゴケが茂り、初夏には天然記念物のモリアオガエルの産卵も見られる。

この先に展望所があり、これから向かう仁科峠から西伊豆方面、富士山、南アルプスまで望める。

アセビなどの灌木が茂る急な木の段を下ると後藤山



▲二本杉峠



▲猫越火口湖



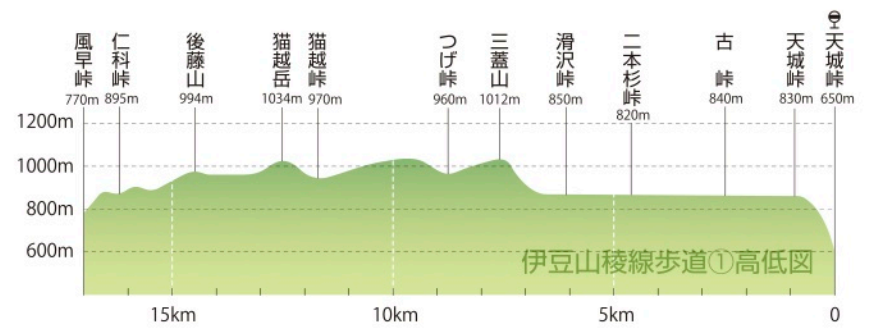
天城峠周辺詳細



所要時間：約6時間50分(☉天城峠～風早峠)

修善寺駅	バス	170分	風早峠	15分	後藤山	30分	猫越岳山頂の池	15分	猫越岳	25分	猫越峠	30分	つげ峠	30分	三蓋山	40分	滑沢峠	25分	二本杉峠	40分	古峠	40分	天城峠	25分	旧天城トンネル	15分	☉天城峠	バス	43分	修善寺駅
持越温泉	10.8km	早	1.3km	科	1.0km	藤	1.7km	越	0.7km	越	0.7km	越	3.0km	げ	1.2km	蓋	1.3km	沢	1.6km	本	2.0km	杉	1.9km	城	0.5km	峠	0.3km	天	0.3km	城
峠	30分	峠	20分	山	30分	山	20分	岳	20分	峠	80分	峠	40分	山	30分	山	25分	峠	25分	峠	40分	峠	40分	峠	15分	峠	10分	峠	10分	

☉天城峠の森入口  
バス 41分  
修善寺駅



峠。上り返して後藤山。再び下りになると天城放牧場から魂ノ山、富士山が望める。

牧場の道を横断するとナベ石と呼ばれる巨石がある展望所。富士山を初め、360度の展望が素晴らしい所だ。スタタケの中を下ると県道伊東西伊豆線の仁科峠。道路反対側の斜面を上り、スタタケの中を下ると風早峠に出る。



▲仁科峠